

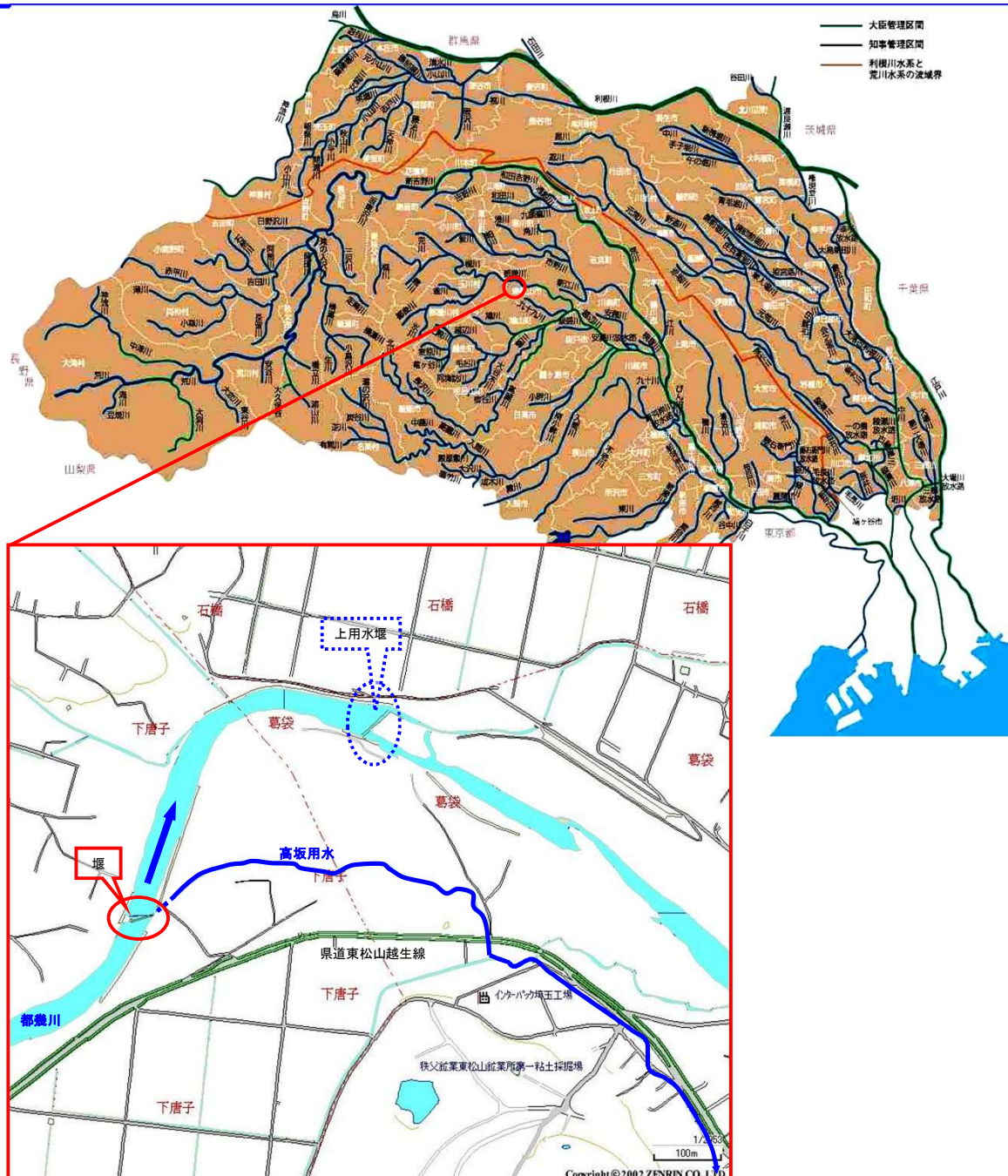
【高坂用水（中井堰）】

管 理 者	高坂土地改良区	受益地域	東松山市
-------	---------	------	------

用 水 の 変 遷

古くは現在の位置より約300m下流で取水が行われていたが、川瀬変換により取水口への砂礫堆積が多くなったため、慶応2年に現在の位置から用水を導入し、幹線水路を完成させた。寛政10年、下流受益者との一大紛争により「水車堰済證文」を締結し、堰構造を杭柵に砂利で止め、渇水時には下流への漏水がし易い様に取決められた。その後河床低下が著しいため、渇水時には取水困難となり地下水利用により補給している。現在でも、下流土地改良区と承諾書を結び、堰構造は木杭堰と蛇籠との複合形態となっている。

用 水 位 置 図



用水施設写真

堰全景



東松山市下唐子地先

堰



東松山市下唐子地先

堰・取水口



東松山市下唐子地先

H14年夏の堰(台風により流出)



東松山市下唐子地先

取水口



高坂用水



東松山市西本宿地先